

質問回答

平成 25 年 7 月 17 日

「アフリカ地域マクロ経済状況に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式))」

(公示日:平成 25 年 6 月 26 日/公示番号:1 (一般競争入札(総合評価落札方式)))について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	入札説明書 p.19 第3 技術提案書作成要領 2. 技術提案書作成に係る要件・留意事項 (2)業務量の目途及び業務従事者	作業人月において、対称 3 カ国及びワシントン DC を 1 回の渡航で行い ベナン:11 月第 2 週~3 週、 トーゴ:11 月第 4 週~5 週、 カーボヴェルデ 12 月上旬(11 月は不可)となっていますが、 カーボヴェルデ派遣を 10 月第 3 週~4 週とすることは可能でしょうか？ また、1 回の渡航でなく渡航を 2 回に分けることを提案しても良いのでしょうか？	<ul style="list-style-type: none"> 受入不可能な時期に重なってはいません。ただし、11 月の重要ミッション(IMF 等)の直前段階となり、重要な情報はアップデートできないため、ミッションの質は落ちることが懸念されますので、可能な限り、目途としてお示ししたとおり 12 月に渡航頂くことが望ましいと考えます。 制度上 2 回に分けることは可能です。
2	同上	作業人月は現地作業は 1 名での想定で約 1.5M/M (3 カ国及び米国)となっておりますが、複数の業務従事者提案(同頁 2)業務従事者の構成(案))も歓迎とあり、最大 2 名の業務従事者による渡航を想定との記載がございます。 業務従事者の増加による、全体 M/M の増加に関する増減の制限はありますか。	<ul style="list-style-type: none"> 「業務従事者の増加による、全体 M/M の増加に関する増減の制限」は特にありません。入札説明書 p.19 にも記載のとおり、同ページ1)作業人月(目途)に記載の M/M は機構が想定する目途ですので、応札者は「第 2 仕様書」に示した業務に応じた業務量を算定し、業務従事者を想定した上で、経費を積算願います。ただし、入札金額が当方が設定する予定価格を超えた場合は失格となりますのでご注意ください。

以上